

島根県民会館 耐震リニューアル記念

新春 能楽公演

祝！「出雲國たたら風土記」
日本遺産認定

能羽衣 井上裕久 観世流

和合之舞

狂言 太刀奪 茂山七五三 大蔵流

能小鍛冶 井上裕久 観世流

白頭

教の鎚を、はつたと打てば、ちまうと打つ。
ちまうちまうちまうと打ち重ねたる鎚の音、
天地に響きて、おびたたしや。——「小鍛冶」



平成29年

1月29日 開場13時 開演13時30分 島根県民会館 大ホール

全席指定(税込) S席4500円(大学生以下2200円) 10月29日 開

A席3500円(大学生以下1700円) (チケット一般発売)

お問い合わせ——島根県民会館チケットコーナー 「電話」0852-22-5556(9時-18時) 第2・4月曜、12月29日-1月3日休館

主催——公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館、島根県、TSK山陰中央テレビ)

後援——島根県教育委員会、松江市教育委員会 協力——島根県邦楽連盟、松江市文化協会、松江邦楽連盟

島根県民会館 耐震リニューアル記念

新春 能楽公演

祝！「出雲國たたら風土記」
日本遺産認定

はるがすみ
春霞たなびきにけり
ひさかた
久方の月の桂の花や咲く。
げに花かつら
色めくは春のいろしかや。

——「羽衣」



能羽衣 井上裕久 観世流

和合之舞

狂言 太刀奪 茂山七五三 大蔵流

能小鍛冶 井上裕久 観世流

白頭

平成29年

1月29日 開場13時 開演13時30分 島根県民会館 大ホール

全席指定(税込) S席4500円(大学生以下2200円) 10月29日 開

A席3500円(大学生以下1700円) (チケット一般発売)

お問い合わせ——島根県民会館チケットコーナー 「電話」0852-22-5556(9時-18時) 第2・4月曜、12月29日-1月3日休館

主催——公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館、島根県、TSK山陰中央テレビ)

後援——島根県教育委員会、松江市教育委員会

協力——島根県邦楽連盟、松江市文化協会、松江邦楽連盟

島根県民会館
耐震リニューアル記念

新春 能楽公演

平成29年1月29日(日) 開場13時
開演13時30分
島根県民会館 大ホール

解説 鑑賞のために

吉浪 壽晃

羽衣 天女 井上裕久 能

岡

充

大鼓

河村 大

大和

太鼓

井上 敬介

森田 保美

後見

浦部 幸裕
浦田 保親

地謡

浦田 親良
久保信一朗
深野 貴彦
吉田 篤史

橋本 光史
吉浪 壽晃
橋本 擴三郎
浅井 通昭

休憩 二十分

仕舞 高砂

住吉明神

浦田 保親

坂上田村麿

久保信一朗

地謡

吉田 篤史
浅井 通昭
橋本 擴三郎
勝部 延和
橋本 光史

狂言 太刀奪

太郎冠者 茂山七五三

通者 松本 薫
主人 島田 洋海

能

稲荷明神 井上裕久

三條宗近 原 大

大鼓

河村 大

太鼓

井上 敬介

森田 保美

白頭

桶道成 岡 充

小鼓

林 大和

笛

森田 保美

附祝言

宗近の従者 島田 洋海

後見

橋本 光史
勝部 延和

地謡

浦田 親良
久保信一朗
深野 貴彦
吉田 篤史

浦部 幸裕
吉浪 壽晃
浦田 保親
浅井 通昭

終演予定16時30分頃

全席指定 S席4500円(大学生以下2200円)

(税込) A席3500円(大学生以下1700円)

◎両サイドやA席の一部等は部分的に見えづらい場合がございます。

◎あらかじめご了承のうえお求めください。

◎大学生以下の券は25歳以下の学生が対象です。島根県民会館チケットコーナー・島根県民会館オンラインチケット、ローンチケット、チケットぴあのみで販売いたします。公演当日に年齢のわかる身分証(学生証や保険証など)が必要です。

◎車椅子ご観劇エリア・磁気ループ補聴器対応エリアをご希望の方は、島根県民会館にお問い合わせください。

◎未就学児(6歳未満)の入場はご遠慮ください。

◎無料託児サービスあります(1月22日回までに要予約)。

10月29日(日) チケット一般発売

プレイガイド

【松江】島根県民会館チケットコーナー

今井書店グループセンター店、プラバホール

【出雲】アツタ楽器、ゆめタウン出雲

今井書店出雲店

【米子】米子市文化ホール

アルテプラザ(米子天満屋4階)

【全国】島根県民会館オンラインチケット

ローンチケット(コード61947)

チケットぴあ(コード4541516)

着物de
お出かけ特典
先着50名に
プレゼントをご用意
しています

能楽鑑賞事前講座

鑑賞のポイントなどを
解説していただきます

講師——井上裕久(能楽師・観世流シテ方)

1月14日(日) 13時30分—15時 島根県民会館 大会議室

参加無料(チケットをもちでない方も参加できます)



P 県民会館駐車場

(有料・24時間営業)
収容台数95台/30分100円

◎県民会館有料駐車場、一畑殿町駐車場、大手前駐車場をご利用の方は3時間相当の割引サービスを行います。割引には駐車券が必要です。◎土曜・日曜・祝日は島根県庁と島根県東庁舎駐車場が開放されます(催し等で利用できない場合もございます)。

●駐車可能台数には限りがございますので、公共交通機関でのご来場をお勧めします。

●JR松江駅よりバス約10分(「県民会館前」下車)

島根県民会館 〒690-0887 松江市殿町158番地 [電話] 0852-22-5556

演目紹介

羽衣

◎駿河の三保の松原に住む

漁師・白龍は、釣りの帰りに松の枝に掛けてある美しい羽衣を見つけてます。家宝にしようと思いをもち帰ろうとすると、天女が現れ、その羽衣がないと天上に帰れなくなると嘆き悲しみます。天女を哀れんだ白龍は、舞を舞うことを条件に羽衣を返すことにします。

◎羽衣を纏った天女は、月の世界や三保の松原の景色を讃えながら優美に舞い、やがて富士山を見下ろして空高く帰って行きます。◎有名な「羽衣伝説」を基にした演目ですが、能では、「衣を返したら舞を舞わずに天に帰ってしまうだろう」と疑う白龍に、天女は「いや疑いは人間にあり、天に偽りなきものを」と答え、その言葉に感じ入った白龍が自ら羽衣を返す展開となっています。◎今回は「和合之舞」の特殊演出で演じられ、終盤劇的な演出となります。

太刀奪

◎北野神社へ参詣に出かけた主人と太郎冠者は、よい太刀を持った男を見つけ、その男の太刀を奪おうと計画します。太郎冠者は、市の店々を見ている男の太刀に手をかけますが、逆に脅され、主人から預かった刀を奪われてしまいます。主人と太郎冠者が刀を取り戻すために男を待ち伏せしていると、男が通りかかり主人が後ろから捕まえます。主人が太郎冠者に縄をもって男を縛れと命じると、太郎冠者は悠々と縄を縛いはじめます。縄が縛えると、男に縄をかけたようにしてしますが、◎「泥棒をみて縄を縛う」という諺を舞台化した狂言です。男が捕まってから三人三様の動きが笑いを誘います。



小鍛冶

◎小鍛冶(刀工)の三條宗近は、一条の帝から剣を打つよう命じられます。しかし、良い相槌を打つ者が見つからず、氏神である稲荷明神へ祈願に出かけます。すると一人の童子が現れ、剣にまつわる故事や日本武尊と草薙剣の由来などを語り、それらに劣らぬ剣を打つため、神通力によって力添えすると言ひ残し、稲荷山に消えていきます。◎宗近が剣を打つ準備を整えると、稲荷明神が狐の姿で現れ、相槌となって共に剣を打ち、表に「小鍛冶宗近」、裏に「小狐」と銘を入れ、勅使に名剣「小狐丸」を捧げ、再び雲に乗り稲荷山へと帰って行きます。◎今回は、年を経て神通力を得た狐を表す「白頭」という演出で上演します。



と銘を入れ、勅使に名剣「小狐丸」を捧げ、再び雲に乗り稲荷山へと帰って行きます。◎今回は、年を経て神通力を得た狐を表す「白頭」という演出で上演します。